

## 元気な釧路創造交付金 実施報告書

## 1 実施内容

団 体 名	釧路市日韓ニュービジネス構築研究会
事 業 名	釧路市における日韓ビジネス研究
課 題 テ ー マ	①釧路市の各産業が韓国に対して売り込める素材の探求 ②上記素材を売り込むための隘路と対応策
事業実施の背景	①韓国とのチャーター便が開設されること ②インターネットや一部雑誌上では日韓の反目が大きく取り上げられ、国民感情が良くないとされているが、こうした時期を逆手に取ることがビジネスチャンスになると思えること
事業目的の 達成状況	釧路が商業、流通、観光の現状を部分的ではあるが、把握することができた。
事 業 概 要	韓国研究視察（Aコース）の実施 主な内容 カジノ施設を中心としたIR視察 韓国研究視察（Bコース）の実施 主な内容 経済交流の可能性調査 報告書（冊子）の作成 作成部数：50部
事業の実施状況	韓国研究視察（Aコース）の実施 実施日 平成26年7月23日～26日 参加人数6人 韓国研究視察（Bコース）の実施 実施日 平成26年8月6日～8月9日 参加人数5人 報告書（冊子）50部の作成 釧路市、及び釧路市議会（経済建設常任委員会）、商工会議所、釧路青年会議所に報告書を配布した。 また、10月30日には北海道型IR道民フォーラムにおいて資料を配布し、韓国のカジノ事情を報告した。
成果目標の 達成状況	韓国を対象としたビジネスを開始する会社又は事業が生まれることを成果目標としたが、具体的な数字を得るに至っていない。
波及効果の 達成状況	韓国を対象とした商品販売額、観光客入込、韓国便の増などを波及効果としたが、具体的な数字を得るに至っていない。
実 施 体 制	会員の協議により進めた。
連携した 市担当課	無

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費 目	決算額 (円)	内 訳
元気な釧路創造交付金	400,000	
北海道 地域づくり総合交付金	400,000	
会 費	10,000	1,000 円×10 人
研 修 参 加 費	628,000	72,000 円×8 人、52,000 円×1 人
合 計	1,438,000	

(支出)

費 目	決算額 (円)	内 訳
対象経費		
事 務 ・ 通 信 費	114,286	消耗品 113,962、送金手数料 324
研 修 旅 費	1,160,000	(7 月 29 日)11 万円×6 人、8 万円×1 人 (8 月 5 日)11 万円×3 人、9 万円×1 人
通 訳 ・ 翻 訳 料	130,000	通訳料
印 刷 製 本 費	0	
会 議 費	0	
土 産 代	15,714	視察先土産代 15,714
小 計	1,420,000	
対象外経費		
食 費	10,000	通訳食事代
交 際 費	8,000	韓国内でのチップ 8,000
小 計	18,000	
合 計	1,438,000	

## は じ め に

釧路市日韓ニュービジネス構築研究会は、韓国における商業、流通、観光等に関する実態を知り、知り得た情報の共有をもってこの地域が持つ良い素材の販路拡大に資することを願い組織されました。

組織された背景は、①釧路市を中心とするこの地域に人口減少の課題があり、地域振興には事業者からの具体的な盛り上がりが必要とされていること、②現在、日本と韓国との間では、「嫌韓」「反日」という言葉をインターネットや報道で多く目にするなど決して友好的な関係にあるとは言えないところですが、2002年にはサッカーのワールドカップが日韓で開催され、韓流が日本においても一時ブームになるなど市民交流の芽がない訳ではないことから、韓国との相互交流の少ないこの時期にこそ、ビジネスの種を蒔き、その芽を見つけたいという思いが聞こえてきたことにあります。また釧路市が誘致を検討している特定複合観光施設いわゆるIRの事例を韓国が持っていることから、この取り組みを調査し釧路市におけるIR誘致に関する議論の参考にしたいという声もありました。

タイミング良く、本年7月から8月に韓国JIN AIRのチャーター便が釧路空港に就航することになったことから、このチャンスを活用すべく事業を計画するに至ったところであります。

もちろん、会員の多くが韓国とのビジネスについての深い知見を持っているわけでもないことから、本事業はビジネスのヒントを探すことに限られたところではありますが、視察などを通して韓国の現状をそれぞれの会員が深く心に刻むことができたところであり、今後に繋げていけるものと確信しているところであります。

結びになりますが、この事業を実施するにあたり「(北海道)地域づくり総合交付金」と「(釧路市)元気な釧路創造交付金」をいただきました。事業の企画・立案にあたり、釧路総合振興局地域政策部地域政策課の皆様、釧路市総合政策部市民協働推進課の皆様には大変お世話になりましたこと、厚くお礼申し上げます。

また、本報告書が同じ問題意識を持つ皆様に有益なものとなることを願い、報告書作成の挨拶とさせていただきます。

平成26年10月

釧路日韓ニュービジネス構築研究会  
会 長 鈴 木 直 哉

## 鷺梁津(ノリャンジン)水産市場視察

と き：平成26年8月8日

説明者：鷺梁津水産市場

企画総務部 安辰雨 氏

ようこそ鷺梁津水産市場へいらっしゃいました。

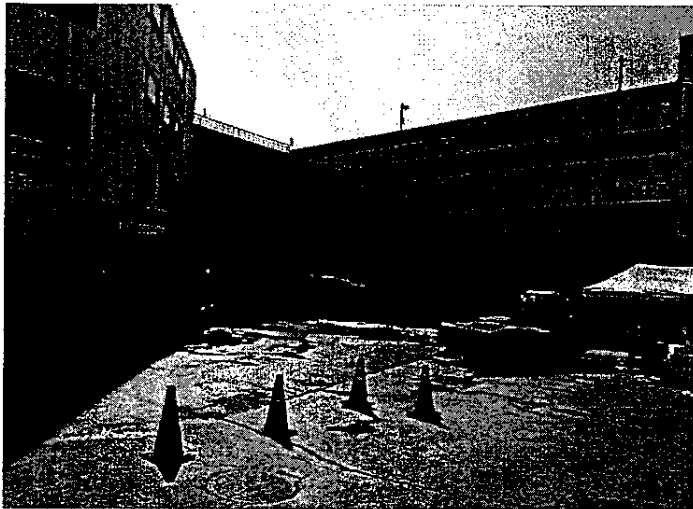
市場の紹介を映像をもって紹介したいと思いますので、まずは映像をごらんください。だいたい15分くらいでございますが、10年程前に作られた映像のため、少し内容が古くなっておりますがご了解ください。

### ○鷺梁津(ノリャンジン)水産市場：

ソウル特別市銅雀区鷺梁津洞にある魚市場。地上二階と地下一階からなっており700店以上の店が並んでいる。買った魚を市場内の食堂で調理することもできる。

1971年6月に韓国冷蔵が現位置に市場を開設。その後、ソウル水産や鷺梁津水産株式会社など民間会社数社が運営。

2002年に鷺梁津水産協同組合中央会が鷺梁津水産市場と冷蔵倉庫を入手し、運営するようになり現在に至っている。



(映像での市場紹介。なお挿入写真は今回視察時撮影のもの)

ノリャンジン水産市場は2つの顔を持っています。

1つは、一般消費者向けの新鮮な魚市場。もう1つは韓国最大の海産物卸売市場です。

ノリャンジン水産市場は1927年競争水産市場としてスタートし、2002年、生産者団体が営業を受け継いで以来、韓国一の海産物卸売市場に生まれ変わりました。

年間取引金額、3500億ウォン、首都圏海産物市場45%を占める、ノリャンジン水産市場は2万坪の敷地で3,400人が働く、韓国最大の海産物公益広場です。

ノリャンジン水産市場は暗闇の中でも決して眠りません。全国の海で漁獲された海産物が到着し始める時間は午後6時です。午前1時、陸港ともにノリャンジン水産市場の1日が始まります。

【質疑】

質問：床を洗浄するのに、水を撒いていたと思います。海水か地下水か分かりませんが、その水は殺菌されている水ですか、それとも汲みあげた水そのまま使っているのですか？

回答：海水ではなく、水道水を使っています。海水を使ったらすぐに鉄の部品とかが悪くなってしまいます。

質問：同じ商品が結構並んでいるのは特別な目的があるのですか？

日本だったら、それぞれのお店で特徴があって価格も違うところです。

回答：韓国では、この魚市場に限らずこの様な通りがとても多いです。例えばバイク屋さんの通り、株屋さんの通りなどです。一か所で同じもの販売することで競争があって、値段が低くなり、お客を呼べると思います。

こちらの魚市場も2015年の現代化事業を考えて、日本みたいに店舗の特徴を生かすための工夫も考えています。

質問：飾ってある写真は歴代の組合長ですか。

回答：そうです。任期は2年です。外部から選びます。

質問：外の人から決める、ということはすごい難しいと思います。反対する人もいると思いますが？

回答：一つの会社としての決定です。

質問：ここ10年の流通高・売上高はアップしてますか？ ダウンしてますか？

回答：福島の事故の影響を受けダウンしました。今は少し回復しています。

質問：北海道の市場で働いていますが、そこでは年々取り扱いが減少しています。スーパーマーケットなどが強くて、流通がずっと落ちています。

回答：今まではこの市場は競争力がありました。たとえば「海産物ならノリヤンジン」というようにです。その認識が強いから、今まで競争力がありましたが、今後については計りきれません。

質問：観光とかに力を入れていくことを考えていますか？

回答：韓国ドラマの影響で中国から多くの観光客がきて、販売が上がっています。

質問：クレーム対応は「市場」として対応するのですか？それとも個店対応するんですか？

回答：個店で対応します。組合は関係ありません。

質問：イベントは実施していますか？

回答：市場としてのイベントはありません。個店でディスカウントの取り組みは行っています。